



OKAYAMA
UNIVERSITY

世界への扉を開く

先輩たちの声

集めてみました

グローバル・ディスカバリー・プログラム（GDP）は2017年10月にスタートしました。これまで大学案内やGDPプログラム案内の中で、GDPへ入学したきっかけや、GDPでの学びについて語ってくれた在校生たちの声を集めてみました。



藏谷 恵 (2018年4月入学)
徳島県立城北高等学校卒業

多様な文化的背景を持つ学生と共に、英語力の向上を図りながらその他の勉強ができる所に惹かれ、このプログラムを選びました。またフィールドワークや留学を推奨している所も大きな魅力です。在学中は社会学や経営学を勉強し、ゆくゆくは開発途上国の貧困問題の解決を目指すNGOを立ち上げようと考えています。



LE Ngan Ha Dieu (2018年10月入学)
ベトナム出身

現在は「社会イノベーションと起業クラスター」や「文化的多様性とコミュニティクラスター」の授業を中心に履修しています。世界各国から集まった、多様な文化的背景を持つ人々とふれあいながら、日々実践的な学びを得ています。将来は「多様性」がまさに鍵となる国際企業で働きたいと考えています。そういう環境で働くために必要な知識やスキルを得ることのできるこのプログラムは、私の将来の夢を実現するのにピッタリな場所だと思います。



石田 正貴 (2018年4月入学)
岡山県立和気閑谷高等学校卒業

分野にとらわれず、興味のあることを学べるカリキュラムに魅力を感じ、このプログラムに入学しました。現在は、主に人類学や地球科学を学びつつ、政治・経済の授業も履修しています。このプログラムでは入学後様々な学部の授業を受けられるため、自分の学びたいことを明確にし、自主的に学ぶ能力を身につけられます。将来は、多分野で学んだ学際的な知識をもとに大学院に進学し、地球科学や人類学について、より深く学びたいと考えています。



国際性と求める人材

グローバル・ディスカバリー・プログラムの最大の魅力は「国際性」と言えるでしょう。私は主に文化人類学を学んでいますが、社会学や政治学、経営学など様々な科目も履修しています。少人数のプログラムであることから先生と学生、学生と学生がコミュニケーションを取りやすい空間となっており、世界各地から集う多彩な背景を持つ人々と学際的に学ぶことができます。高専に通い、ドイツの高校で国際バカロレア資格を取得し、幅広い興味を追求する私にとってこれ以上最適なプログラムはありません。共に学べる人を待っています。



長谷 元紀 (2019年10月入学)

International School Frankfurt Rhein-Main 卒業

多様性だからこそ

ペアやグループをつくって問いに挑む。私はこういった時間が大好きです。ディスカバリーの授業ではその機会も多く、サービス・ラーニングの授業では、岡山の中山間地域を訪れ、そこでの気づきなどをディスカッションしました。世界中からやってきた仲間達のバックグラウンドは多様で、その視点もさまざま。だからこそ、思いもよらないアイデアに触れられるのです。仲間達と学び合うなかで、自分の考え方も豊かになってきたように感じます。岡山にしながら、世界規模の多様な考えに日々触れられる。とても魅力的なプログラムだと思いませんか。

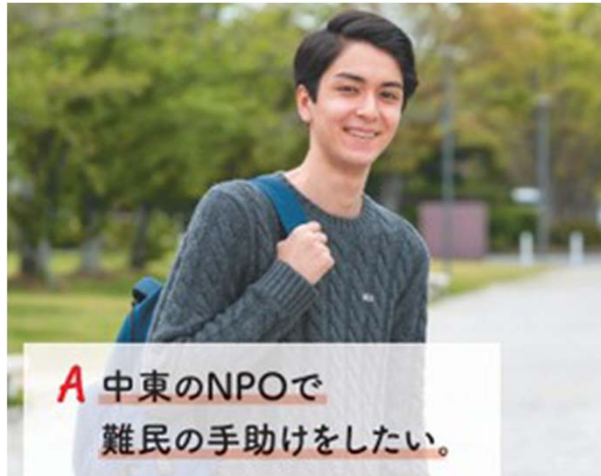


上野 優花 (2019年4月入学)

岡山県立岡山操山高等学校卒業



Q 大学での学びにより、挑戦したいことは？



石田 来幹 (2019年10月入学)

Rawdat Al-Ma'aref Schools & College (ヨルダン) 卒業

中東のヨルダンで難民の生活を目撃してきた私は、この現状をどのように変えることができるかを学ぶためにディスカバリー・プログラムに入りました。私はここで今、自由な履修制度を活用しフィランソロピー学や経済学、文化人類学といった学問に触れ、親身に相談に乗ってくださる先生方と意欲的な学生達と日々学ぶことで入学前には漠然としていた目標が具体化していきました。一緒にこのユニークな場所で自分のしたいことを探求できる人を待っています。



大原 綾華 (2020年4月入学)

岡山県 金光学園高等学校卒業

ディスカバリーで多様なバックグラウンドを持つ友達や先生と出会い、私は日本人である前に1人の地球人であることに気づきました。まずは地元岡山で専門性を身につけ、世界へ飛び立つ準備をしています。入学前は教育学に興味がありましたが、今は社会学や文化人類学から教育にアプローチする面白さに気づきました。ディスカバリーでの学びには、知らなかった分野や可能性と出会い、自分らしく学べる環境があります。好奇心とブレない情熱を忘れないで！



加藤 七那海 (2018年4月入学)
岡山県 金光学園高等学校卒業



Myia Love Price-Frohlich
(2017年10月入学) 米国出身



津山 家野 (2018年4月入学)
東京都 井草高等学校卒業

私は、高校時代、あまり勉強が好きではありませんでした。しかし、ディスカバリー・プログラムに入り学んでいくにつれて、新しいことを知ることや学ぶことが面白いと感じるようになりました。ディスカバリー・プログラムには様々な国籍や興味を持った人がいるので、友達と話すだけでも新しい考え方を知ることができてとても勉強になります。ディスカバリー・プログラムで学ぶことは夢に近づき、人として成長するための最適な選択肢だと思います。

I was intrigued by the Discovery Program because it allows and encourages me to take courses from multiple fields. I liked the idea of not having a strict, set path through university. Being able to join Discovery in its first year is especially significant to me, as my experiences will directly affect those who join the program in the future.

このプログラムは人と人との関係を特に大事にしている、学生たちは自分のテーマや関心に沿った学びを深めるためのツールを手にすることができます。教員との個人的な対話やさまざまな学生たちとのディスカッションを通じて、それぞれの学修内容や考えを磨いたり、鍛えたりすることになります。アカデミックな成長を感じ、教科書では学べない内容を吸収できる場所です。



Musah Abuguri
(2017年10月入学)ガーナ出身



秋山 理沙 (2017年10月入学)
関西学院千里国際高等部卒業



Nicole Angeline Robles Vizconde
(2018年10月入学) フィリピン出身

My future goal is to work for an international organization. After graduating from the Discovery Program I plan to pursue graduate studies in Public Health. Currently, I am studying life sciences alongside sociology and anthropology. Being able to study courses in many disciplines at first, and then gradually narrow down the focus for the senior project is one of the strengths of this program.

ディスカバリー・プログラムの良いところは一人ひとりが創造性やアイデアを自由に表現できる環境だと思います。世界各地から集まった学生が作り出す多様な環境が、個々の持つユニークさを際立たせていると感じています。私はこれから社会学の勉強に励み、将来はジャーナリストになって、人々の心を動かす瞬間を捉えたり、一般には知られていない文化を紹介したいと考えています。

Graduating from high school, I was unsure of what I wanted to pursue. I was interested in agriculture but I didn't want to learn from a solely science-focused perspective. I wanted to learn more about culture and how society works too. In Discovery Program, I am able to take classes in the agriculture faculty while also learning about topics such as 'gender in politics' and 'how science affects societies.' Everything I learn allows me to gain a broader perspective and understanding of how I can be helpful to others.



Lu Guanrong
(2017年10月入学)中国出身



平良 真由美 (2019年4月入学)
岡山県 倉敷南高等学校卒業



Stephanie Lynn Petrovic
(2017年10月入学)カナダ出身

Discovery students come from all over the world, bearing different cultures and values. We grow together by sharing our diverse experiences and opinions in classrooms. In the future, I hope the program will also increase the diversity of its curriculum to match this diverse student body. Right now, I am working hard to improve my Japanese so that I can also take classes offered in Japanese by other departments on campus.

「学ぶのに遅すぎることはない」—この言葉を胸に抱いて入学を決意しました。現在、主にカルチャークラスターとソーシャルクラスターの授業を中心に勉強しています。素晴らしい先生方から新しい知識を学び、ディスカッションを通して様々なバックグラウンドを持つクラスメートたちと意見を交わすことは私にとって新鮮で、刺激ある毎日を過ごしています。私の人生経験も今の勉強に大いに助けとなっていると感じています。多様性のあるプログラムの一員としてそれを共有することで、学びをより深く意義のあるものにしていきたいと思っています。

Discovery Program has made me into a more culturally sensitive individual, allowing me to question my surroundings while being more understanding of other people's opinions. Thus, I have gained the courage to share my thoughts and explore commonly taken-for-granted notions. Aiming to become a street or urban photographer, I have been able to take classes from a wide range of fields - including sociology and anthropology - which have helped strengthen my photography style.



河田 実紀穂 (2019年4月入学)
山口県 下関中等教育学校卒業



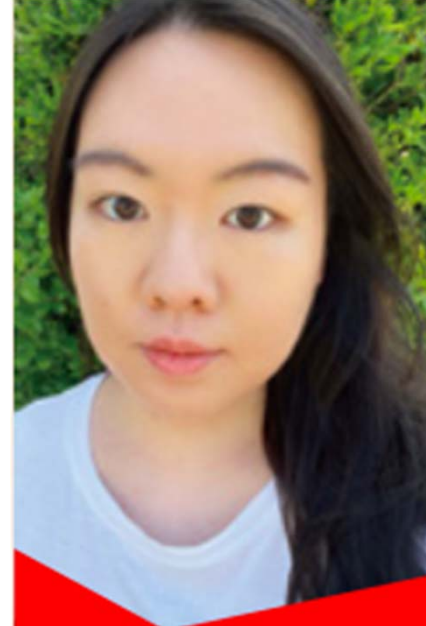
Martha Paterno Balagat
(2019年10月入学) フィリピン出身

このプログラムでの生活は、たくさんの良い刺激と充実感で溢れています。日本の高校を卒業した私にとって、ディスカッションがベースという授業形態に慣れるまで時間と勇気がいりました。その経験のおかげで、自分が意欲を持って取り組めば、必ずより良い学びに繋がると実感しています。実際に、私の考え方や物事や捉え方はこのプログラムに入ってから大きく変化してきました。ここは自分の視野を広げ、物事を多角的に見る力を育むための最適な場所です。お互いに高め合うことのできる友人と学び、より成長して行きたいと思います。

Discovery Program' s interdisciplinary curriculum has allowed me the freedom to build a unique study path towards finding solutions to today' s complicated environmental crises. After initially taking mostly science classes, I have been able to pivot into taking classes in economics, anthropology, and nonprofit studies, allowing me to place my knowledge of environmental degradation within broader societal and cultural contexts. My journey of learning at Discovery is made richer through working with diverse peers and professors, all of whom inspire and challenge me to transform knowledge into services.



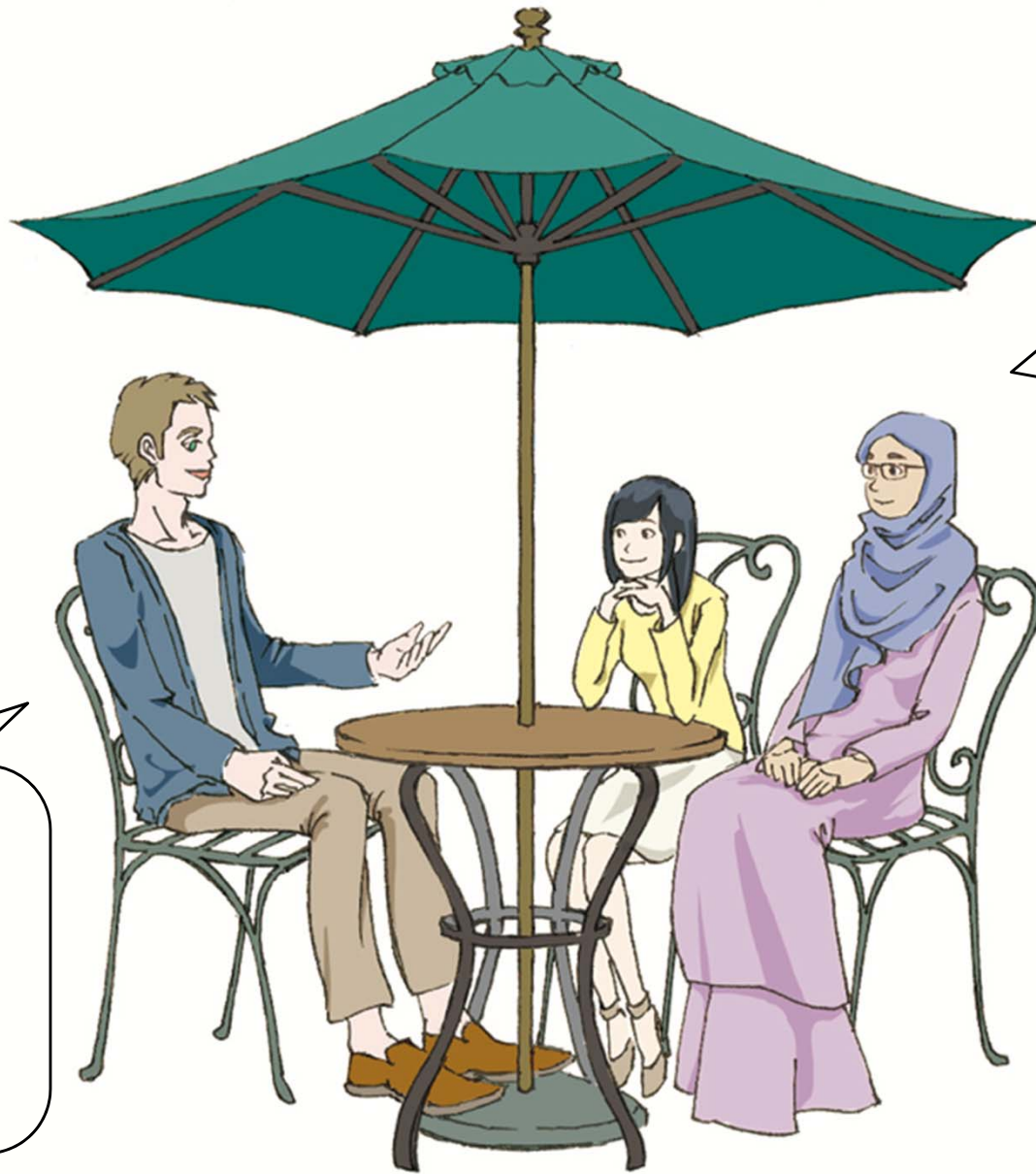
Yushi Song
(2019年10月入学) 中国出身



Minkyung Jeong
(2019年10月入学) 韩国出身

The Discovery Program plays by its own rules; norms and practices taken for granted elsewhere do not necessarily apply here. The interdisciplinary curriculum is fully personalized, giving students a *free pass* to courses offered by other faculties. I have been able to explore different fields of study and combine a range of approaches to develop my idiosyncratic interests. I am primarily concentrating on sociology, anthropology, and political science, but I am also taking classes in business, biology, agriculture, and improving my Japanese and Korean simultaneously. Discovery offers a diverse and harmonious environment and is a great place for academic, professional, and personal growth.

The Discovery Program allows me to explore different interests and interact with an international community. By taking a wide range of courses, I have discovered new passions and gained confidence in my decision-making abilities. Without the opportunities offered by this program, I would not have been able to strengthen my active learning and academic skills to this extent. Moreover, I have widened my perspectives by forming meaningful connections with diverse people from different backgrounds. These experiences have guided me to improve myself by critically analyzing my strengths and limitations.



来年はどんな学生が
GDPに来るかなあ

I can't wait to
welcome them!

先輩たちの声をもっと
聞きたいというあなた!!
岡大生が作る岡大メディアOTD
「岡大生図鑑」でGDP生による
リレーインタビュー続行中



岡大生が岡大の
"今"を発信中!
岡大メディアOTD

